

～夢・希望あふれる「寒川町」まちづくりを目指して～
寒川町まちづくりに関するアンケート調査結果



寒川町まちづくり推進会議
(まちづくりワクワク委員会)

平成28年6月

【設問】

問 1 回答者ご自身についてお答えください

・性別 ・年齢 ・職業 ・居住年数 ・お住いの地域

問 2 寒川町に自治基本条例が定められていることを知っていますか。

問 3 町では計画策定時や条例制定時などに、町民の皆さんが参画する機会として、町民の皆さんの意見をより広く募集し、意見反映の機会を設けるために、パブリックコメント（町民意見の公募）を行っていますが、知っていますか。

問 4 町では審議会等（町に関することの検討を行う様々な会議）へ町民の皆さんに参画していただくため、公募委員を募集していますが、このような制度を知っていますか。

問 5 自治基本条例では「協働」について定義していますが、「協働」という言葉を知っていますか。

問 6 子育て中の皆様にとって必要な情報は町から得られていますか。

問 7 全問で1および2（十分得られている・ある程度得られている）と答えた方にお聞きします。必要な情報は次のうち、どの方法で得られていますか。

問 8 まちづくりへの参画や協働に興味・関心がありますか。

問 9 自治基本条例や協働について理解を深めていただくために、平成27年8月に「協働PRチラシ」を全戸配布しましたが、知っていますか。

問 10 次の団体（自治会・子ども会・PTA等）のうち、これまで活動に参加されたことのある団体等をAの回答欄に、今後活動してみたい団体等をBの回答欄に数字をお書きください。

問 11 自分の子や孫が寒川町に住むとしたら、町に特に力を入れて欲しいのはどのような地域づくりに向けての取り組みですか。

問 12 子どもがまちづくりへ参加するためには、何が必要だと思いますか。

問 13 保護者である皆さんが、まちづくりや町民活動に参加するために、最も必要なことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

■ アンケート調査結果の概要 ■

■ 調査対象者および抽出方法

町内小学校及び、中学校の保護者の一部（各学年1クラスを抽出）の方を対象
1249名の児童及び生徒へ配布。（調査が重複した場合は、一方の回答で可とした。）

■ 調査方法

各学校へアンケートを直接配布し、郵送による回収

■ 調査期間

平成28年2月24日（水）～3月2日（水）
※旭小学校は、平成28年2月29日（月）～3月5日（金）

■ 回答結果

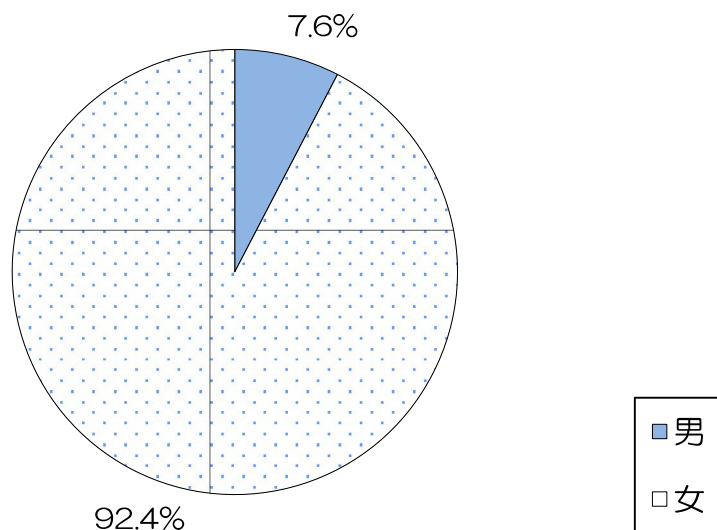
配布数：1249
回収数： 561
回収率：44.9%

■ 調査結果の見方

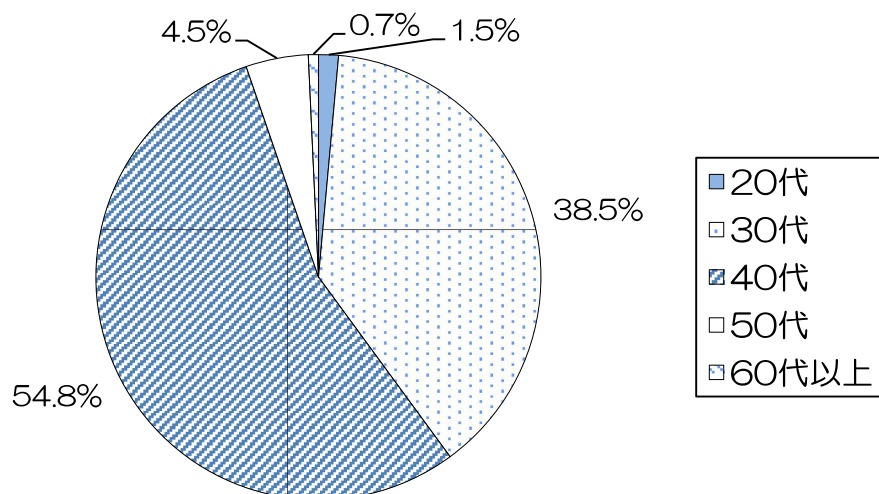
- （1）無回答は表示していないため、足し合わせても全体と一致しない場合があります。
- （2）調査結果の％表記については、小数第2位を四捨五入した値であるため、合計が100％にならない場合があります。
- （3）【年齢別】について、各設問と年齢のクロス集計をしており、年齢を無回答とした方の回答は表示していないため、全体と一致しません。
- （4）図表中の「n」は回答数を示しています。
- （5）単数回答の設問で、複数回答をされた場合、回答のうち、若い番号で集計をしています。
また、問10について回答欄に記入されていない場合、判断がつかないため「無回答」としています。

問1 回答者ご自身についてお答えください。

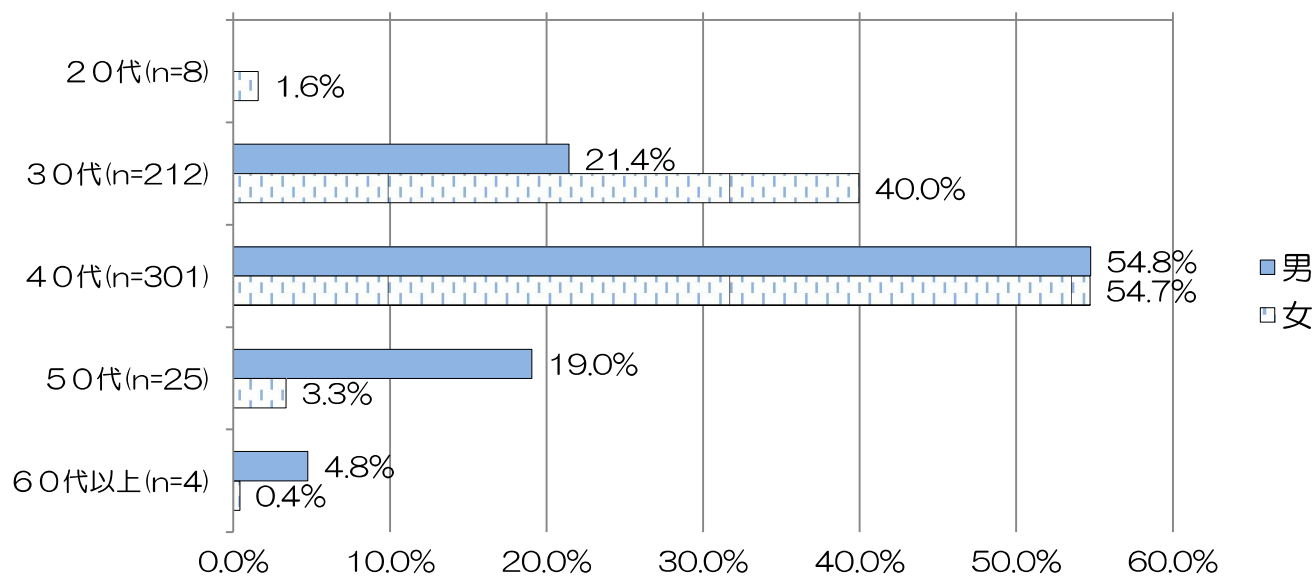
■性別 (n=550)



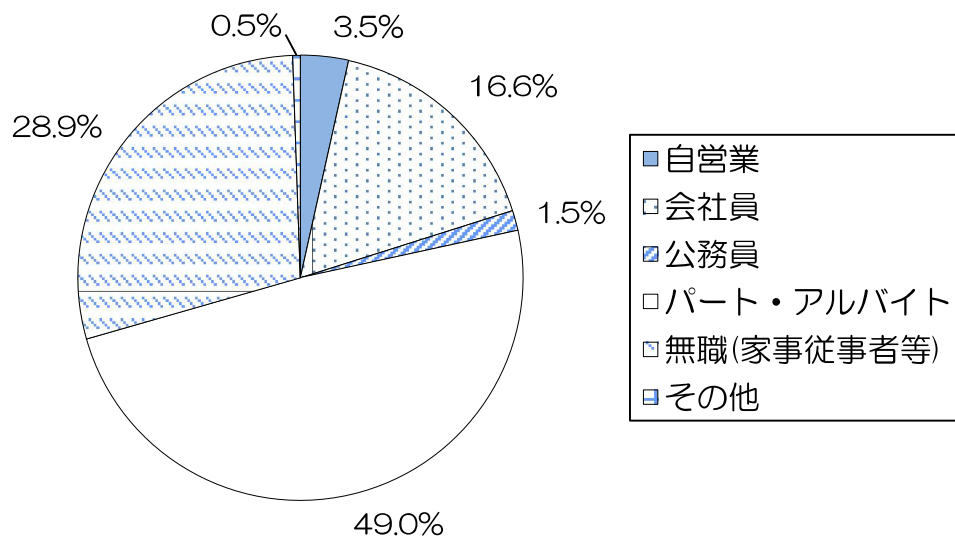
■年齢 (n=551)



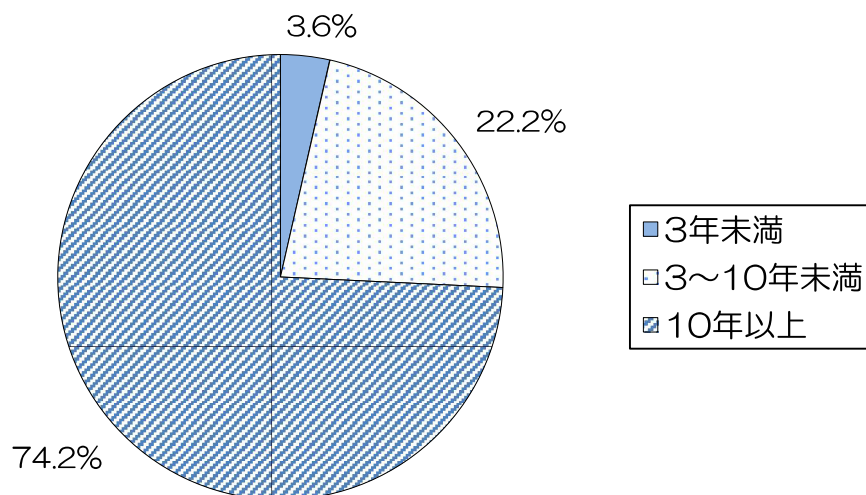
■性別・年齢



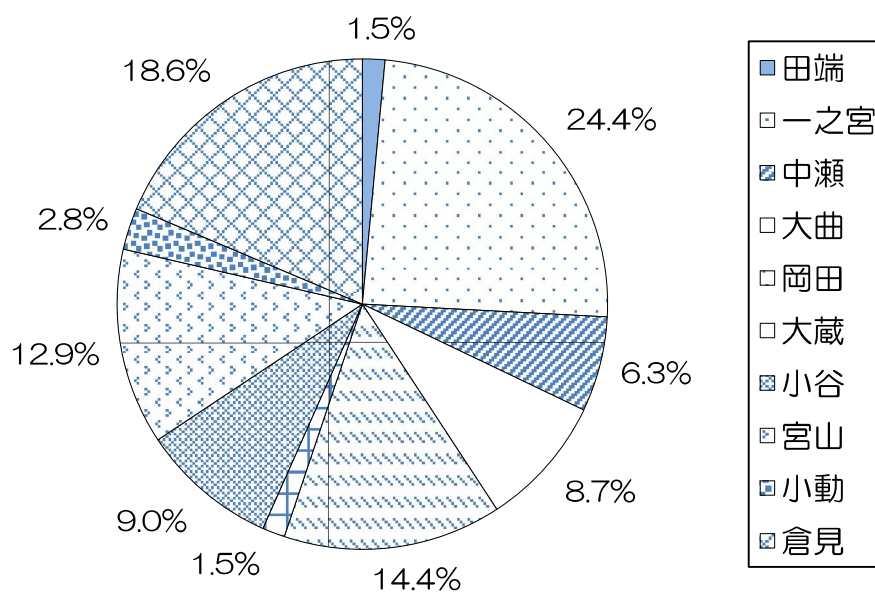
■職業 (n=547)



■居住年数 (n=532)

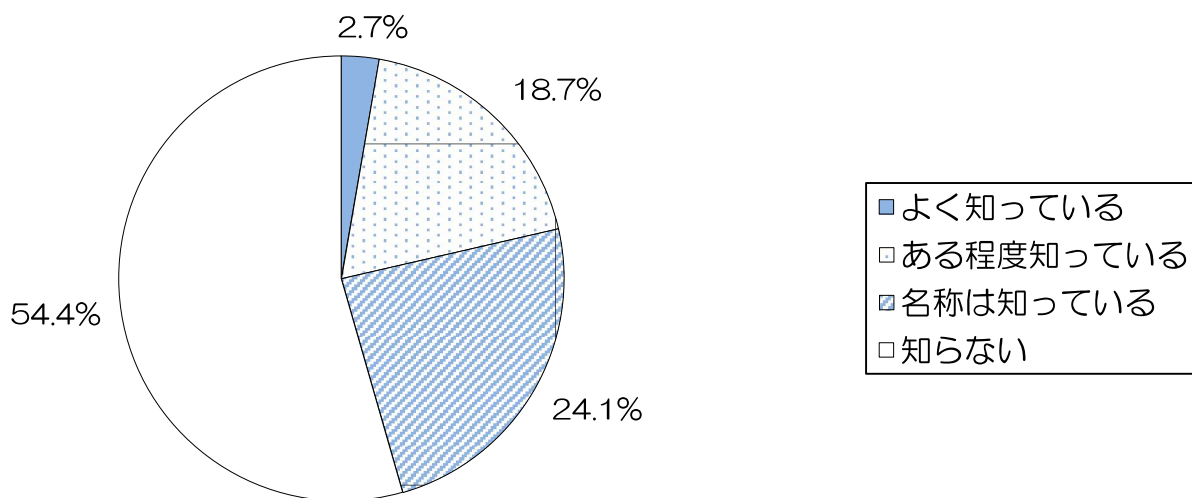


■お住まいの地域 (n=542)

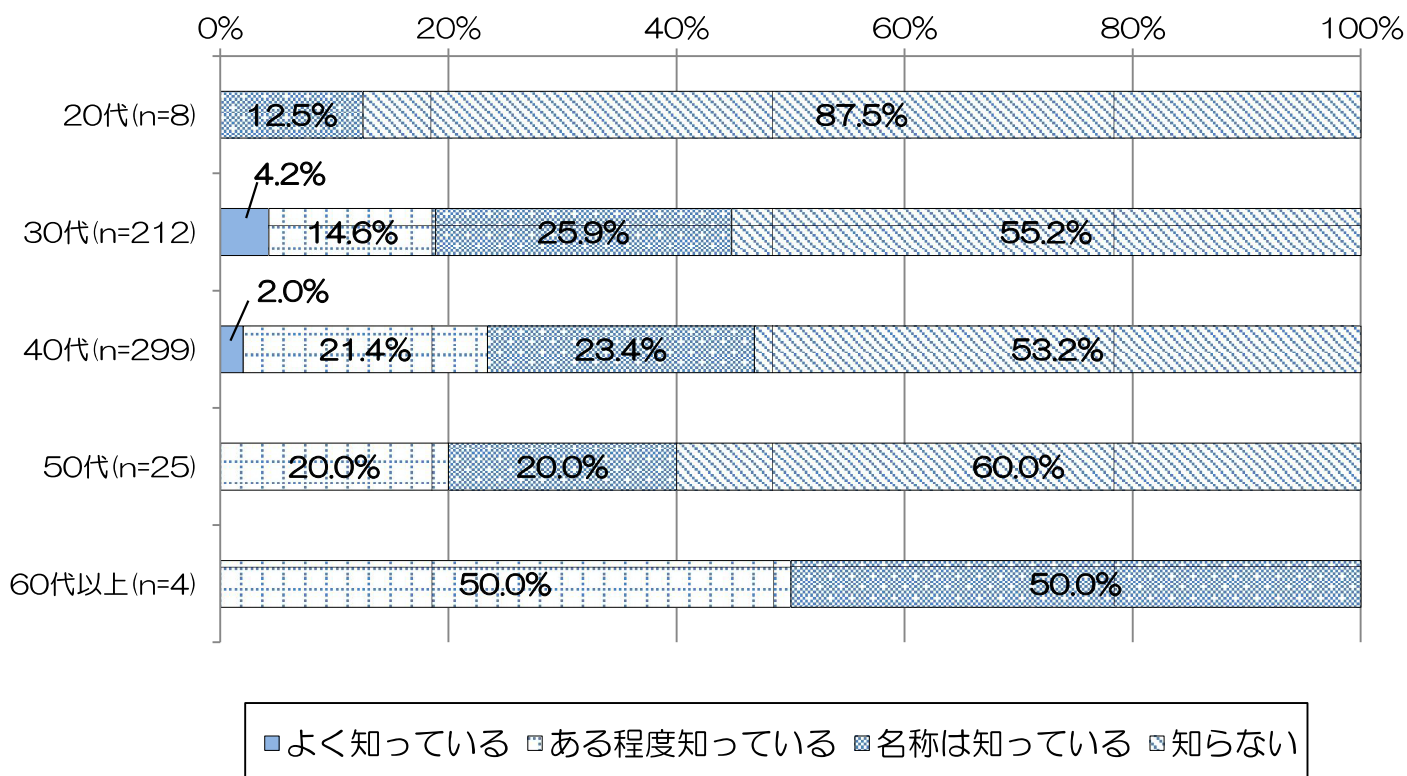


問3 町では計画策定時や条例制定時などに、町民の皆さんが参画する機会として、町民の皆さんの意見をより広く募集し、意見反映の機会を設けるために、パブリックコメント（町民意見の公募）を行っています。知っていますか。（1つだけ○）

【全体】（n=551）



【年齢別】



「知らない」という回答が過半数を占めています。年齢別では、20代～50代で「知らない」という回答が最多を占めた一方、60代以上では「知らない」という回答はなく、「ある程度知っている」、「名前は知っている」という回答が半数ずつとなりました。

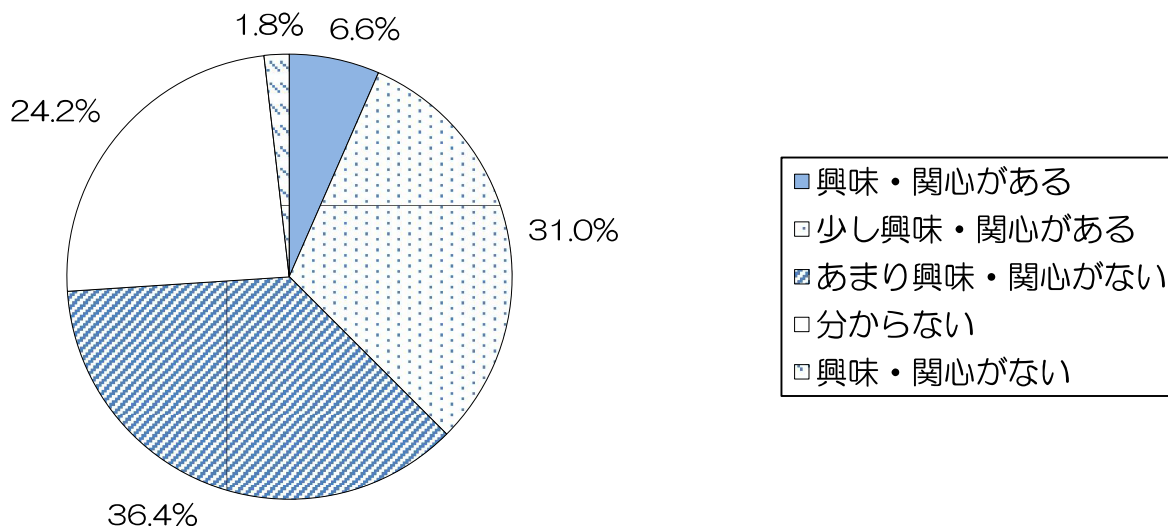
「その他」の回答

タウンニュース（２）、封書や葉書、学校からの配布物、すきっぷ（６）、ポストのチラシ、郵便、町役場での相談、問い合わせにて、公民館にあるチラシや張り紙、ポスター、予防注射は病院で、健康管理センターや子育て支援センター、書類

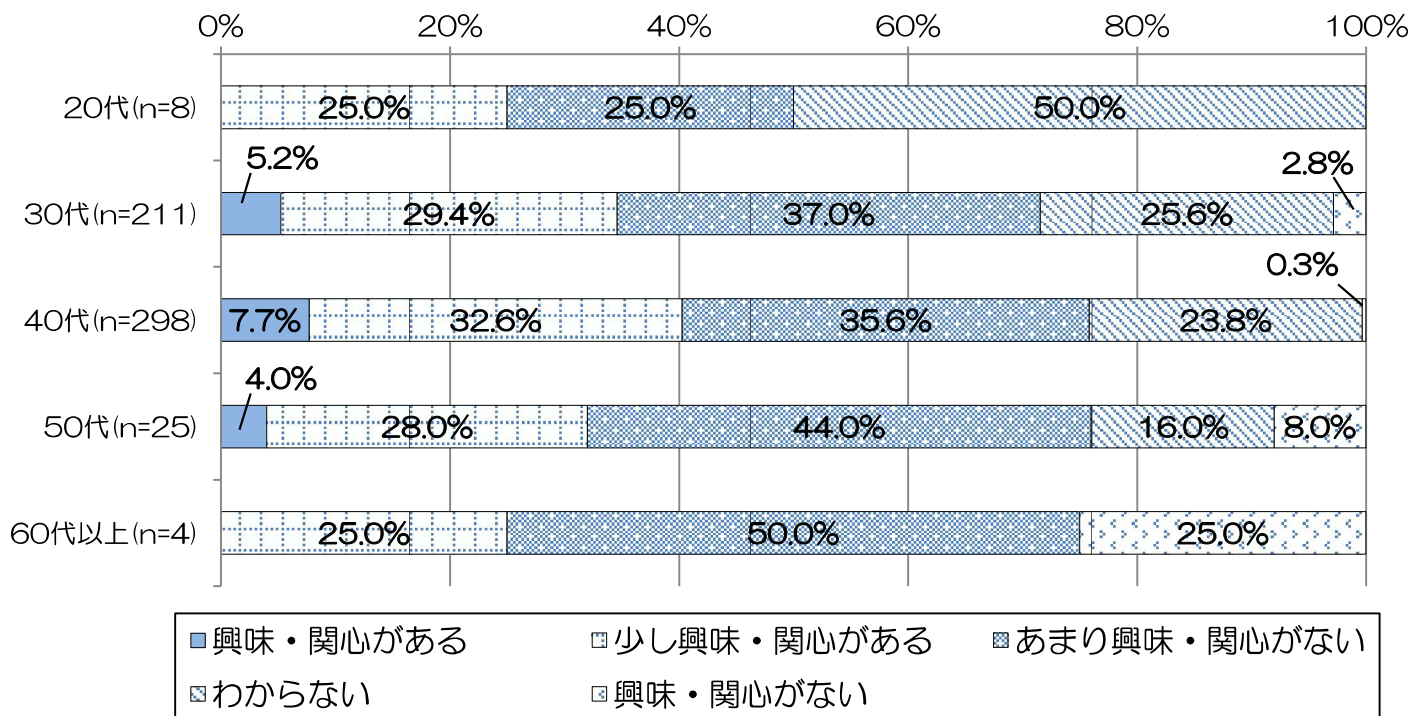
どの世代でも、「広報さむかわ」が最多の回答となりました。また、20代、30代でも「町ホームページ」や「ツイッター」などインターネットを使って情報を得るよりも、「広報さむかわ」「自治会回覧」など紙媒体によって情報を得る傾向があるようです。

問8 まちづくりへの参画や協働に興味・関心がありますか。（１つだけ○）

【全体】（n=549）



【年齢別】



「興味・関心がない」の理由

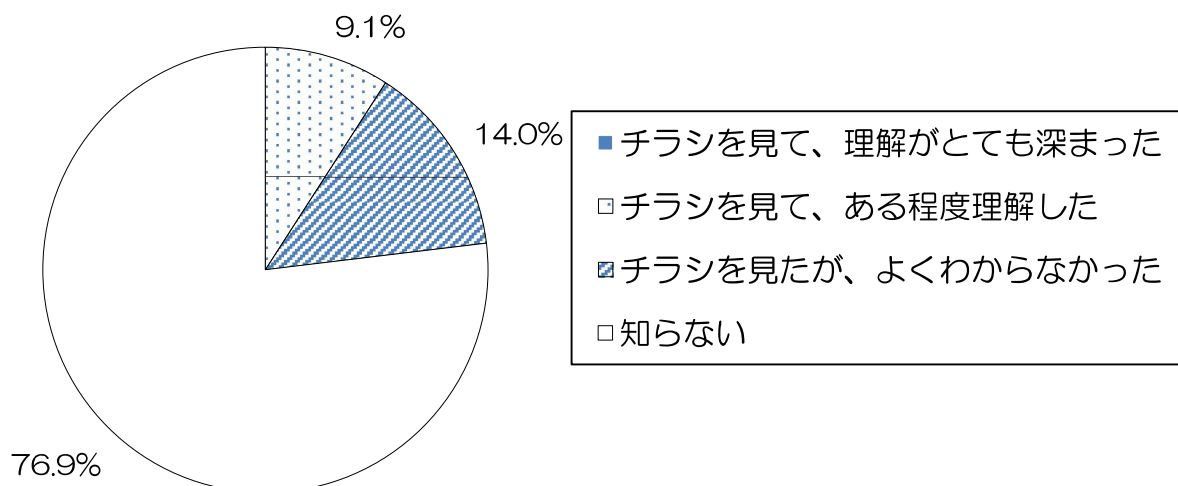
- ・要望を伝えても実行されないと思うと、だんだん興味が無くなる。
- ・寒川町まちづくりの方向性がよく分からない。
- ・参画や協働としていますが、名前だけの様な気がする。
- ・10年住んで何一つ住みやすくなった所がない。

- ・チラシを配布されても読まなければ、興味がでない。子育て中なので忙しくて読んでいる暇がない。
- ・今何をやっているのか全く分からない。町長が学童に対して「なぜ、祖父母が見る事が出来ないのか」という発言をした事があり、信頼していない。祖父母がいたら学童に預ける訳がない。
- ・あまり時間が無い為。

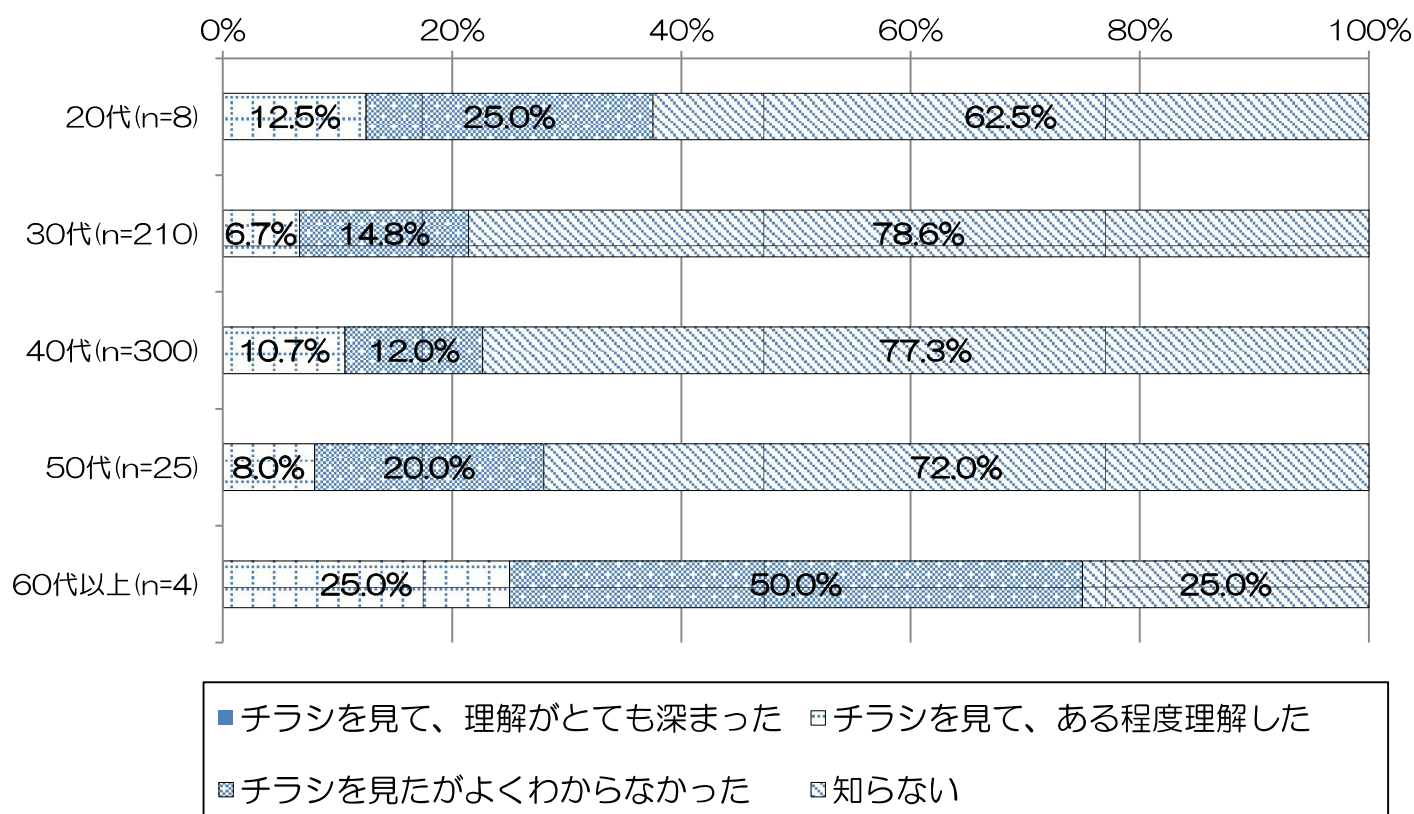
「あまり興味・関心がない」が最多となりました。また、年齢が上がっていくにつれて、「あまり興味・関心がない」の割合が高くなる傾向もありました。

問9 自治基本条例や協働について理解を深めていただくために、平成27年8月に「協働PRチラシ」(※4)を全戸配布しましたが、知っていますか。(1つだけ○)

【全体】(n=550)



【年齢別】



「知らない」が最多の回答を占めました。20～50代で「知らない」が過半数を占めた一方で、60代では「チラシを見たがよくわからなかった」が過半数になりました。